

書式第15号(法第28条関係)

平成29年度 貸借対照表

平成30年8月31日現在

特定非営利活動法人 日本聴覚障害者コンピュータ協会

特定非営利活動に係る事業(定款第40条第2項)

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	8,216		
普通通帳 三菱東京UFJ銀行	1,421,385		
普通預金 ゆうちょ銀行	308,610		
振替口座 ゆうちょ銀行	261,000		
普通預金 みずほ銀行川崎支店	1,186,500		
未収金			
平成29年度正会員会費9人	27,000		
仮払金	0		
流動資産合計		3,212,711	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	0		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	0		
(3)投資その他の資産			
定期預金 ゆうちょ銀行			
共同研究開発特定資産	2,000,000		
長期貸付金	500,000		
固定資産合計		2,500,000	
資産合計(A)			5,712,711
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	183,168		
前受会費(平成30年度受取会費分)	11,000		
流動負債合計		194,168	
2 固定負債			
長期借入金			
役員借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計(B)			194,168
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,708,800	
当期正味財産増減額		809,743	
正味財産合計(C)			5,518,543
負債及び正味財産合計(B)+(C)=(A)			5,712,711

書式第16号(法第28条関係)

計算書類の注記

(財務諸表の注記)

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、平成24年4月1日特定非営利活動促進法の改正にあわせて、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)による。

2. 会計方針の変更

(1) NPO法人会計基準の計算書類について

平成28年度から、発生主義によるNPO法人会計基準として仕訳元帳での計算処理を行い、基本的に変更はしない。

(2) 平成29年度の正会員数(社員総数)に関する件について

前年度正会員数(社員総数)は75人から5人退会して、当年度正会員数(社員総数)は70人である。前年度に前受した当年度正会員1人を含めて会費受取したのは61人であった。残る9人について平成30年度の未納金として会費受取見込みとなる。

なお、前年度に退会した5人の会費は未収金として計上したため、当年度の未収会費のうち5人の会費は回収不能となり貸倒損失として計上した。

3. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は次の通り。なお、7事業のうち実施しなかった事業を除いて、4事業および事務局運営費(管理費)を掲げる。

特定非営利活動に係る事業

(単位:円)

科 目	①情報処理業務に必要な知識、技能に係る研究、研修及び情報交換事業	②情報処理業務に関心を持つ聴覚障害者に対する社会教育事業	④聴覚障害者による情報処理業務の円滑な遂行に必要な知識、技能等に関わる情報提供システムの構築事業	⑤情報処理業務に関する専門用語に関する手話の研究、開発及び普及事業	事務局運営費(管理費)	合 計
(1)人件費 役員報酬	0	0	0	0	0	0
(1)人件費計	0	0	0	0	0	0
(2)その他の経費 サーバー使用料	0	24,200	0	0	0	24,200
業務委託費	0	0	0	0	0	0
諸謝金	192,000	0	0	0	6,000	198,000
印刷製本費	40	26,000	0	0	1,000	27,040
会議費	22,000	0	0	0	1,000	23,000
旅費交通費	145,468	0	0	0	528	145,996
通信運搬費	0	2,815	0	0	5,568	8,383
消耗品費	0	1,768	0	0	0	1,768
減価償却費	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0
貸倒損失	0	0	0	0	15,000	15,000
研修費	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	0	6,226	6,226
支払手数料	0	0	0	0	6,452	6,452
雑費	2,536	0	0	0	3,304	5,840
(2)その他経費計	362,044	54,783	0	0	45,078	461,905
合 計	362,044	54,783	0	0	45,078	461,905

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳 実施なし。

5. 活動の原価の算定にあたって手話文字通訳等謝金、必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内 容	金 額	内訳および算定方法
①情報処理業務に必要な知識、 技能に係る研究、研修及び情報 交換事業 諸謝金 (講師・手話文字通訳者等)	192,000	講師、手話通訳者、文字通訳者の原価単価は、総会で決議した算出方法による。 講師の謝金単価は、1人あたりは条件や場合に応じ、10,000円～30,000円の相場である。 手話通訳者の日当謝金は、1人あたり、7,000円。 文字通訳者の日当謝金は、1人あたり、7,000円。 例会開催4回のうち、 講 師 10,000円×2人×1回 講 師 15,000円×1人×2回 講 師 30,000円×1人×1回 手話通訳者 7,000円×2人×4回 文字通訳者 7,000円×2人×4回

6. 使途等が制約された寄付等の内訳
実施なし。

7. 固定資産の増減内訳

平成29年度に取得および減少した固定資産の内容は以下の通り。

(単位：円)

科 目	期首取得 価額	取得	減少	期末取得 価額	減価償却 累計額	期末帳簿 価額	備 考
有形固定資産 什器備品	0	0	0	0	0	0	
有形固定資産計	0	0	0	0	0	0	
無形固定資産 ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	
無形固定資産計	0	0	0	0	0	0	
投資その他の資産 定期預金 ゆうちょ銀行 共同研究開発特定資産 長期貸付金	2,000,000 500,000	0 0	0 0	0 0	0 0	2,000,000 500,000	各種大学等との共同研究開発に関する活動準備資金 手話学習アプリ開発に関する業務委託
固定資産合計	2,500,000	0	0	0	0	2,000,000	

8. 借入金が増減内訳
実施なし。

9. 役員及びその近親者との取引の内容

(単位：円)

科 目	財務諸表に計 上された金額	内、役員との 取引	内、近親者及び支 配法人等との取引	内 容
(活動計算書) 受取寄付金 事業収益 ⑤情報処理業務に関する専門用語に関する手話の研究、開発及び普及事業 活動計算書計	31,528 500 32,028	1,528 0 1,528	0 0 0	役員1人より寄付 手話CD-ROM版1枚
(貸借対照表) 未払金 前受会費(30年度受取会費) 役員借入金 他団体借入金 貸借対照表計	183,168 11,000 0 0 194,168	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	29年度の活動者の会議費、旅費交通費の未払分 正会員3,000円×3人、 準会員2,000円×1人の前受分

以上